

- 問1 東北地方では、8月上旬に「青森ねぶた祭」「秋田竿燈まつり」「山形花笠まつり」「仙台七夕まつり」などの大規模な祭りが集中して開催されます。これらの夏祭りの日程が、8月2日から8日にかけて互いに少しずつ重なり合うように設定されている主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 各地域の農作業が一段落する時期が異なるため、古くからの習わしに従って厳密に日程を分けているため
2. 観光客が複数の祭りを一度の旅行で巡る「周遊」を可能にし、地域全体の観光振興につなげるため
3. 祭りに参加する囃子手や踊り手の不足を補うため、周辺の市町村から互いに応援を出しやすくするため
4. 冷害などの気象災害が発生しやすい時期を避け、最も気温が高く晴天が期待できる期間に限定するため
- 問2 日本の太平洋沖合、特に東北地方の三陸海岸付近では、北から流れてくる寒流の親潮（千島海流）と、南から流れてくる暖流の黒潮（日本海流）がぶつかり合っています。このように、性質の異なる海流が合流する境界の場所を何と呼びますか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. バンク
2. 大陸棚
3. 海溝
4. 潮目
- 問3 秋田県を訪れる外国人宿泊者の動向について、2017年の統計では台湾、韓国、中国（香港を含む）からの宿泊客が全体の7割以上を占めています。これらの国や地域が属する、秋田県の観光にとって最も関わりの深い地域名称はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ
2. 東南アジア
3. 東アジア
4. 北アメリカ
- 問4 秋田県大潟村の農業統計を全国平均と比較すると、農家一戸あたりの耕地面積が十数倍に達しており、それに伴い一戸あたりの農業産出額も非常に高い数値を示しています。このように、大潟村で大規模な機械化農業が可能となった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 山間部の傾斜地を整備し、果樹栽培を中心に少人数で効率的な作業を行ったため。
2. 都市近郊に位置することを活かし、ビニールハウスを用いた野菜の生産に特化したため。
3. 伝統的な零細経営を維持しながら、複数の農家が共同で一つの土地を耕作したため。
4. 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。
- 問5 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側で発生する「やませ」が農作物に与える影響と、その風の性質について説明したもののとして最も適切なものを選びなさい。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 北東から吹き込む冷たく湿った風であり、気温の上昇を妨げ、日照不足による冷害を引き起こす。
2. 北西から吹き込む乾燥した強い風であり、冬の晴天をもたらすが、乾燥によって火災の危険性を高める。
3. 山を越えて吹き降りる高温で乾燥した風であり、急激な気温上昇をもたらし、作物を枯らしてしまう。
4. 南東から吹き込む温暖で湿った風であり、梅雨の時期に大量の雨を降らせ、洪水被害を発生させる。
- 問6 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地であり、東北地方で唯一の政令指定都市として、地方全体の経済や行政の中枢機能を担っている都市の名称を選びなさい。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 盛岡市
2. 福島市
3. 宮城市
4. 仙台市
- 問7 東北地方の各県における農業統計に基づき、土地利用や生産状況について説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、宮城県の総面積に対する耕地面積の割合は約17.2%、青森県は約15.5%です。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 宮城県は、仙台平野などの平地を有効に活用しており、総面積に対する耕地面積の割合が青森県を上回っている。
2. 岩手県は、広大な土地を活かした畜産業が極めて盛んであり、県全体の農業産出額の7割以上を畜産が占めている。
3. 秋田県と山形県は東北を代表する米どころであり、この2県だけで東北地方全体の米の産出額の半分以上を占めている。
4. 青森県は東北地方で最も総面積が大きいので、山地が多いにもかかわらず耕地面積の割合も東北6県で最大である。
- 問8 日本の各地方における農業産出額の内訳を比較した際、関東地方や近畿地方では野菜の割合が相対的に高いのに対し、ある地方では米の割合が32%を超えて三地域の中で最も高くなっています。あきたこまちなどの産地銘柄米の生産が盛んな、この地方の名称として正しいものを選択してください。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 東北地方
2. 関東地方
3. 近畿地方
4. 九州地方
- 問9 1990年代と比較して、現在の東北地方における高速道路整備の状況とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 南北の幹線道路のみを重点的に拡張し、東西方向の移動については既存の一般国道を利用する方針に転換したため、移動時間は変化していない。
2. 日本海東北自動車道や東北中央自動車道、三陸沿岸道路などの整備が進み、日本海側と太平洋側の各都市を多角的に結ぶネットワークが構築された。
3. 新幹線の利用者を増やす目的で、高速道路の建設を一時中断したため、2020年代になっても1990年代と路線の状況はほとんど変わっていない。
4. 人口減少に対応するため、1990年代よりも高速道路の総延長を縮小させ、主要都市間のみを限定的に結ぶ構造に簡略化した。
- 問10 東北地方の果樹栽培について、2015年の統計でりんごの収穫量が全国1位であり、西洋なしの収穫量でも全国2位となっている県はどこですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 岩手県
2. 福島県
3. 山形県
4. 青森県
- 問11 果樹の生産統計において、ももの収穫量が山梨県に次いで全国2位であり、東北地方を代表する産地となっている県はどこですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 山形県
2. 秋田県
3. 長野県
4. 福島県
- 問12 東北地方の太平洋側では、1980年や1993年のように、米の作況指数が著しく低下し、農業に深刻な打撃を与える年があります。このような事態を招く気象現象の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する
2. 小笠原高気圧の勢力が強まることで、太平洋側から高温で乾燥した風が吹き続け、深刻な干害が発生する
3. 発達した低気圧が日本海を通過する際、山を越えて吹き下ろす熱い風によって気温が急上昇するフェーン現象が起こる
4. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した北西の季節風が奥羽山脈を越え、太平洋側に大雪をもたらす

答え合わせ・解説

問1	答え 2 観光客が複数の祭りを一度の旅行で巡る「周遊」を可能にし、地域全体の観光振興につなげるため	東北地方の主要な夏祭りは、近接する各県が連携して開催期間を調整しています。例えば、青森では2日から7日、秋田では3日から6日、仙台では6日から8日といった具合に日程が設定されています。このように意図的に期間を連動させることで、観光客が1回の旅行で複数の祭りを訪れる「周遊観光」を促し、宿泊客の増加や滞在時間の延長といった経済効果を地域全体にもたらす工夫がなされています。
問2	答え 4 潮目	寒流と暖流がぶつかる場所は「潮目（潮境）」と呼ばれます。この海域では、親潮が運ぶ豊富な栄養分によってプランクトンが大量に発生し、それを餌とする魚たちが集まるため、非常に豊かな漁場となります。三陸沖はその代表例として知られています。
問3	答え 3 東アジア	秋田県における外国人宿泊者の構成は、地理的に近い近隣諸国からの来訪者が中心となっています。特に韓国、台湾、中国といった地域は、秋田県の国際観光において極めて重要な市場となっており、これらを総称して東アジアと呼びます。
問4	答え 4 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。	大潟村は干拓地であり、もともと水底だった場所を陸地にしたため、非常に平坦で広大な農地が確保できました。この土地条件を最大限に活用するため、最初から大型機械の導入を前提とした計画的な入植が行われました。その結果、全国の多くの地域で見られる小規模な兼業農家とは対照的な、高収益で効率的な大規模経営が実現しています。
問5	答え 1 北東から吹き込む冷たく湿った風であり、気温の上昇を妨げ、日照不足による冷害を引き起こす。	やませは海上の冷たい空気を運んでくるため、東北地方の太平洋側で霧を発生させたり、気温が上がらない状態を継続させたりします。これにより、稲が十分に育たない「冷害」という災害が発生し、かつては東北地方の農業に甚大な被害を与えてきました。
問6	答え 4 仙台市	宮城県の県庁所在地は仙台市であり、東北地方最大の人口を抱える広域中心都市（地方中枢都市）です。都道府県名（宮城県）と県庁所在地名（仙台市）が異なるケースは、全国の約4割の都道府県で見られます。選択肢にある「宮城市」という都市は実在しません。
問7	答え 1 宮城県は、仙台平野などの平地を有効に活用しており、総面積に対する耕地面積の割合が青森県を上回っている。	土地利用の状況を示す指標として「総面積に対する耕地面積の割合」があります。宮城県は仙台平野という米づくりに適した平野部を持つため、この割合が約17.2%となっており、面積の大きい青森県（約15.5%）よりも高い比率で土地が耕作に利用されています。岩手県の畜産や秋田・山形の米の生産割合については、統計上そこまで極端な集中（7割超や2県で過半数など）は見られません。
問8	答え 1 東北地方	東北地方は日本の穀倉地帯と呼ばれ、広大な平野を活用した大規模な稲作が行われています。統計データにおいても、都市近郊農業が盛んで野菜の割合が高い関東や近畿と比べ、米の生産額が占める割合が非常に高いのが特徴です。冷涼な気候に適応しつつ、食味の良い「あきたこまち」や「ひとめぼれ」といった産地銘柄（ブランド米）の育成に力を入れることで、全国的な米の供給基地としての地位を築いています。
問9	答え 2 日本海東北自動車道や東北中央自動車道、三陸沿岸道路などの整備が進み、日本海側と太平洋側の各都市を多角的に結ぶネットワークが構築された。	1990年代の東北地方は、中央を南北に走る東北自動車道が主軸でしたが、その後、日本海側を通る日本海東北自動車道や、内陸を南北に走る東北中央自動車道、太平洋沿岸を貫く三陸沿岸道路などの整備が着実に進みました。これにより、南北の二重化や東西を結ぶ横断路線の増加が実現し、地域内の移動の利便性が飛躍的に向上しました。
問10	答え 4 青森県	青森県はりんごの生産量が全国の約半分を占める日本一の産地です。また、西洋なしの生産においても山形県に次いで全国2位となるなど、冷涼な気候を活かした果樹栽培が盛んに行われています。対して、西洋なしで1位、りんごで3位となるのは山形県です。
問11	答え 4 福島県	ももの栽培は、盆地特有の夏に高温多湿となる気候や水はけの良い土地が適しています。東北地方では福島盆地を中心に栽培が盛んで、全国1位の山梨県に次ぐ収穫量を誇っています。長野県も全国3位と収穫量が多いですが、東北地方の県ではありません。
問12	答え 1 オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷涼な北東風が吹き込むことがあります。この風が長期間吹き続けると、夏でも気温が上がらず、日照時間も不足します。その結果、稲の生育が妨げられる「冷害」が発生し、過去には米の収穫量が平年の半分以下になるような深刻な凶作を招きました。

- 問1 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。この風の名称と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。 | 2. 風の名称はフェーン現象であり、急激な気温の上昇によって農作物を枯らす原因となる。 | 3. 風の名称はからっ風であり、乾燥した空気が続くことで畑作物の成長を止める原因となる。 | 4. 風の名称は季節風であり、山脈を越えて日本海側に大量の雨や雪をもたらす原因となる。 |
|---|---|--|---|
- 問2 近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため | 2. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすいため | 3. 原材料の輸入や製品の輸出に便利な、大型船が入る港湾が近いため | 4. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため |
|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
- 問3 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。 | 2. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。 | 3. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。 | 4. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。 |
|---|--|--|---|
- 問4 東北地方の岩手県から宮城県にかけての太平洋沿岸には、山地が沈降してできた複雑に入り組んだ海岸線が続いています。このような地形を利用してカキやワカメなどの養殖が盛んに行われていますが、この地形の名称として正しいものはどれか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|--------|
| 1. 大陸棚 | 2. リアス海岸 | 3. 三角州 | 4. 扇状地 |
|--------|----------|--------|--------|
- 問5 青森県などを通る奥羽山脈よりも東側の地域において、夏季に「冷たく湿った北東の風」が吹き続けた際に発生する自然災害と、その状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 干害が発生し、乾燥した風によって畑作物が枯れてしまう。 | 2. フェーン現象が発生し、山を越えた風によって急激に気温が上昇する。 | 3. 冷害が発生し、気温が上がらないため稲の生育が妨げられる。 | 4. 塩害が発生し、強い潮風によって沿岸部の農作物が腐食する。 |
|--------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
- 問6 各都道府県の耕地面積に対する田の面積の割合を算出した統計において、この数値が八十パーセントを超え、全国的にも特に高い水準にある東北地方の県はどこですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 秋田県 | 2. 宮崎県 | 3. 北海道 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問7 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鋳物の技術を活かした（①）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（②）県である。」 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|----------------|----------------|-----------------|
| 1. ① 樺細工 ② 秋田 | 2. ① 南部鉄器 ② 岩手 | 3. ① 南部鉄器 ② 秋田 | 4. ① 天童将棋駒 ② 山形 |
|---------------|----------------|----------------|-----------------|
- 問8 東北地方の日本海側では冬に多くの降雪が見られるのに対し、奥羽山脈などの山々に囲まれた内陸部では、沿岸部と比較して年間の降水量が少なくなる傾向があります。このように内陸部で降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため | 2. 内陸部は標高が高く、年間を通して上昇気流が発生しにくいいため | 3. 暖流である日本海流の影響が山脈によって遮られてしまうため | 4. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を最も強く受けるため |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
- 問9 東北地方の気候に関する説明において、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出し、太平洋側の地域に低温や濃霧をもたらす北東の風を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|--------|---------|-----------|
| 1. 季節風（モンスーン） | 2. やませ | 3. からっ風 | 4. フェーン現象 |
|---------------|--------|---------|-----------|
- 問10 日本各地で受け継がれてきた伝統行事について、東北地方の秋田県と近畿地方の京都府にそれぞれ伝わる伝統的な祭りの組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 秋田県：ねぶた祭 京都府：祇園祭 | 2. 秋田県：花笠まつり 京都府：祇園祭 | 3. 秋田県：竿燈まつり 京都府：ねぶた祭 | 4. 秋田県：竿燈まつり 京都府：祇園祭 |
|---------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
- 問11 東北地方の太平洋側に位置する仙台市の気候の特徴について、気温と降水量の統計的な傾向を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。なお、仙台市では1月の平均気温が5℃を下回り、7月の平均気温は23℃から25℃程度、7月の降水量は200mm程度となります。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 一年を通じて降水量が非常に少なく、特に冬の冷え込みが厳しいため、1月の気温が氷点下10℃を下回る。 | 2. 冬は北西の季節風の影響で雪が非常に多く降り、夏はフェーン現象によって連日35℃を超える。 | 3. 夏から秋にかけて降水量が増加する一方で、冬は乾燥して晴天の日が多く、降水量が少ない。 | 4. 梅雨や台風の影響をほとんど受けないため、夏から秋にかけても降水量は増えず、年間を通じて一定である。 |
|--|---|---|--|
- 問12 東北地方の気候と農業に関する記述として、オホーツク海付近から吹き出す風の名称と、それがもたらす影響の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 風の名称：季節風／影響：台風による洪水被害 | 2. 風の名称：貿易風／影響：春の乾燥による森林火災 | 3. 風の名称：フェーン／影響：冬の積雪による交通麻痺 | 4. 風の名称：やませ／影響：夏の低温による冷害 |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
- 問13 東北地方に位置する6つの県のうち、県名と、その行政の中心地である県庁所在地の名称が異なっている県の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 青森県と秋田県 | 2. 岩手県と宮城県 | 3. 岩手県と福島県 | 4. 山形県と福島県 |
|------------|------------|------------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 風の名称はやませであり、気温が上がらないことで稲の生育を妨げる冷害の原因となる。	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な北東風は「やませ」と呼ばれます。この風が奥羽山脈の東側である太平洋側に吹き込むと、夏でも気温が上がらず、日照不足を引き起こします。その結果、主食である稲の生育が悪くなる「冷害」が発生し、東北地方の農業に大きな影響を及ぼしてきました。
問2	答え 4 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため	高速道路の整備により、内陸部からでも空港や大都市圏へ短時間で製品を輸送できるようになったことが主な理由です。特に半導体などの軽量で高価な製品は、船ではなくトラックや飛行機で運ばれることが多いため、港湾よりも高速道路や空港へのアクセスが重視されます。選択肢にある「港湾に近い」というのは、鉄鋼業や石油化学工業などが集まる「臨海工業地帯」の立地理由です。
問3	答え 4 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。	リアス海岸は、山地が沈み込んで形成されたため、水深が深く波が静かな入り江が多く存在します。この地形的利点を活かして、岩手県沿岸部では古くから漁業や養殖業が発展してきました。一方で、平地が少ないために大規模な都市や工場の建設には制約があり、内陸部と沿岸部を結ぶ交通網の整備には北上山地を越える必要があるという地理的背景があります。
問4	答え 2 リアス海岸	山地が沈降したり、海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込んで形成された複雑な海岸線をリアス海岸と呼びます。東北地方の三陸海岸南部はその代表的な例として知られており、その特有の形状が産業に利用されています。
問5	答え 3 冷害が発生し、気温が上がらないため稲の生育が妨げられる。	オホーツク海高気圧から吹き出す「やませ」は非常に温度が低く湿っているため、これが東北地方の太平洋側に流れ込むと、本来気温が上がるべき夏季に低温状態が続きます。これにより、稲が開花・結実する時期に十分な温度が確保できず、収穫量が激減する「冷害」が引き起こされます。
問6	答え 1 秋田県	秋田県は八郎潟の干拓などに代表されるように、大規模な稲作が盛んな地域です。そのため、耕地全体（田と畑の合計）に占める水田の割合が非常に高く、統計上も八十パーセントを超える顕著な数値を示しています。他の選択肢にある長野県や宮崎県などは、畑作や果樹栽培の比率がより高くなる傾向があります。
問7	答え 2 ① 南部鉄器 ② 岩手	岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。
問8	答え 1 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため	東北地方の中央部を南北に走る奥羽山脈などの高い山々は、海から吹き込む湿った空気の進行を妨げる壁の役割を果たします。湿った空気が山を越える際に、斜面で上昇して雲を発達させ、雨や雪を降らせるため、山を越えた後の空気は乾燥します。このため、周囲を山に囲まれた内陸部の盆地などでは、沿岸部に比べて年間の降水量が少なくなります。
問9	答え 2 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風は「やませ」と呼ばれます。この風が東北地方の太平洋側に流れ込むと、夏場であっても気温が上がらず、濃霧が発生して日照不足を招くことがあります。冬に吹く北西の季節風とは、時期や方向が異なる点に注意が必要です。
問10	答え 4 秋田県：竿燈まつり 京都府：祇園祭	秋田県を代表する伝統的な祭りは竿燈まつりであり、京都府を代表する伝統的な祭りは祇園祭です。ねぶた祭は青森県、花笠まつりは山形県の代表的な祭りとなります。
問11	答え 3 夏から秋にかけて降水量が増加する一方で、冬は乾燥して晴天の日が多く、降水量が少ない。	仙台市は太平洋側の気候に属しており、夏は湿った季節風や梅雨、台風の影響を受けて降水量が多くなります。一方で、冬は奥羽山脈が季節風を遮るため、日本海側とは対照的に晴天の日が多く、降水量が少なくなるのが特徴です。1月の気温が5℃弱、7月が23℃～25℃程度というデータは、東北地方の中では比較的温暖ながらも、夏がそれほど酷暑にならない仙台の特色を示しています。
問12	答え 4 風の名称：やませ／ 影響：夏の低温による冷害	夏にオホーツク海付近（北東方向）から東北地方へ向かって吹く冷たい風を「やませ」と呼びます。この風は太平洋側に低温と湿気をもたらし、農作物の生育を阻害する「冷害」の主な原因となります。特に冷害に弱い米作りにおいては、この現象への対策として冷害に強い品種（耐冷性品種）の開発などが進められてきました。
問13	答え 2 岩手県と宮城県	東北地方の6県において、多くの県では県名と県庁所在地名が一致していますが、岩手県と宮城県の2県は名称が異なります。岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、宮城県の県庁所在地は仙台市です。これに対し、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）は、いずれも県名と都市名が一致しています。

- 問1 東北地方などの農業において、安価な輸入農産物との競争が激しくなる中、国産品の価値を高めて差別化を図るための取り組みが重視されています。このような戦略の内容として最も適切な説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 輸送コストを削減するために、都市部の消費地から離れた地域での農業生産をすべて停止する。
 2. 大規模な機械化を徹底的に推し進め、輸入農産物と同等の低価格を実現することのみに専念する。
 3. 海外から安価な種苗を大量に導入し、栽培にかかる初期コストを極限まで抑えて生産量を増やす。
 4. 農薬の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。
- 問2 青森県の人口構成の変化について、1980年頃に見られた「底辺が広く若年層が多い状態」から、2020年頃の「少子高齢化が進行し、若年層が減少し高齢層が増加した状態」への人口ピラミッドの型の推移を表す組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 富士山型からつば型へ
 2. ひょうたん型からつりがね型へ
 3. つば型から富士山型へ
 4. つりがね型から星型へ
- 問3 日本の各地域における農業産出額の品目別割合を比較したとき、米の割合が約35%に達し、提示された他の地域と比べて米の比率が極めて高いという特徴を持つ地域はどこですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
1. 九州地方
 2. 近畿地方
 3. 関東地方
 4. 東北地方
- 問4 東北地方の6県について、面積や農業生産額をまとめた統計資料を確認すると、県の名称と県庁所在地の名称が異なる県がいくつか存在することがわかります。岩手県と宮城県における県庁所在地の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 岩手県 ― 花巻市、宮城県 ― 石巻市
 2. 岩手県 ― 岩手市、宮城県 ― 仙台市
 3. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 宮城市
 4. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市
- 問5 宮城県の産業構造について述べた文として、製造品出荷額の規模と農業の特色をふまえた、最も適切な説明はどれか。なお、製造品出荷額等は約9兆円、農業では米のほか野菜の生産も盛んなものとします。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 製造品出荷額等は1兆円を下回るが、果実の産出額が全国トップクラスである。
 2. 大規模な工業団地が集積しているが、農業における産出額は果実が野菜を大きく上回っている。
 3. 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。
 4. 製造品出荷額等は東北最大級であるが、農業は米の単作に特化しており野菜の生産はほとんど行われていない。
- 問6 東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。
 2. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。
 3. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。
 4. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。
- 問7 東北地方の農業と地域産業について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれか、選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 福島県は、東北地方において西洋なしの生産量が最も多く、金属製品の製造を伝統産業として発展させてきた。
 2. 青森県は、りんごの生産量が全国有数であるほか、西洋なしの生産シェアにおいても全国の70パーセント以上を占めている。
 3. 山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。
 4. 東北地方の果樹栽培は、主に日本海沿岸の平野部で展開されており、米作りとの兼業が困難なため、果樹専業農家のみで構成されている。
- 問8 東北地方に位置する6つの県のうち、県名と、その行政の中心地である県庁所在地の名称が異なっている県の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 青森県と秋田県
 2. 岩手県と福島県
 3. 山形県と福島県
 4. 岩手県と宮城県
- 問9 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。
 2. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。
 3. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰めの作業時間を短縮する。
 4. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。
- 問10 日本の地方区分と位置関係について、東北地方の南端に位置する福島県と陸地で隣接している2つの地方の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 北海道地方と関東地方
 2. 中部地方と近畿地方
 3. 関東地方と中部地方
 4. 関東地方と近畿地方
- 問11 岩手県の南部鉄器においてIH調理器に対応した製品が開発されたり、青森県の津軽塗においてスマートフォンのカバーが作られたりしています。伝統的工芸品の産業において、このような取り組みが行われている背景として最も適切なものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 伝統的な技法を維持するために、江戸時代から続く製品の形や用途を一切変えずに保存することを目的とするため
 2. 天然の原材料の使用を全面的に禁止し、現代の工業製品と同じプラスチック素材へ置き換えることで耐久性を高めるため
 3. 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため
 4. 手作業による工程をすべて廃止し、機械による大量生産に切り替えることで、製品の価格を大幅に下げため
- 問12 山形県は果実の産出額が約六百九十億円にのぼり、農業において重要な地位を占めています。同県において、サクランボやブドウなどの果樹栽培が、内陸の盆地を中心に発展した自然環境の理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 最上川の下流に広がる平野部が、常に冷涼な潮風にさらされているため。
 2. 日本海を流れる暖流の影響で、冬でも雪が降らず年間を通じて温暖であるため。
 3. 奥羽山脈から吹き下ろす湿った風が、年間を通じて安定した降水量をもたらすため。
 4. 盆地特有の気候により、夏は高温になりやすく、さらに昼夜の気温差が大きいため。
- 問13 秋田県の人口構成において、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他県に比べて低く、65歳以上の人口割合が約40%という高い水準にある状況を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. 情報化社会
 2. ドーナツ化現象
 3. 過密化
 4. 少子高齢化

答え合わせ・解説

問1	答え 4 農薬の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。	日本の農家は、価格面で有利な輸入農産物に対抗するため、品質や安全面での「付加価値」を高める戦略をとっています。具体的には、農薬の使用を制限して「安全性の向上」を図ったり、誰がどのように作ったかという「生産者情報」を明示したりすることで、消費者から「安心・安全な国産品」としての信頼を得る、いわゆる農産物の差別化が進められています。
問2	答え 1 富士山型からつぼ型へ	人口構成の変化は、多産多死に近い状態から少子高齢化へと進みます。1980年頃の若年層が多い状態は底辺が広い「富士山型」の特徴に通じ、近年の少子化により子供の数が減り、高齢者が増えた状態は「つぼ型」と呼ばれます。「つりがね型」はその中間の時期（2000年頃など）に見られる形状です。
問3	答え 4 東北地方	日本の「穀倉地帯」と呼ばれる東北地方は、広大な平野を活用した稲作が盛んです。農業産出額の構成において、全国平均と比較しても米の占める割合が高いのが最大の特徴です。一方で、九州地方は畜産の割合が、関東地方は近郊農業の影響で野菜の割合が高くなる傾向にあります。
問4	答え 4 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市	東北地方の6県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）の4県は県名と県庁所在地名が一致しています。一方で、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市が県庁所在地となっており、県名と都市名が異なります。仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の中心地としての役割を担っています。
問5	答え 3 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。	宮城県は東北地方における工業の中心地であり、製造品出荷額等は約9兆円という高い水準にあります。農業面では、広大な平野を利用した米作りだけでなく、大消費地である仙台市の周辺で野菜を栽培する「近郊農業」が盛んに行われている点が、他の東北各県と比較した際の大きな特徴です。果実の生産が野菜を上回る、あるいは製造品出荷額が1兆円未満であるといった記述は事実と反します。
問6	答え 3 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。	日本の冬は北西から湿った季節風が吹きますが、東北地方の中央を走る奥羽山脈が壁の役割を果たします。風に含まれる水分は日本海側で雪として降り、山を越えて太平洋側に到達する頃には乾燥した気流となるため、太平洋側では冬の降水量が少なく、晴れの日が多くなります。
問7	答え 3 山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。	山形県は、西洋なしの生産において国内で圧倒的なシェアを持っており、さくらんぼと並ぶ県の主要な農産物となっています。青森県はりんごの生産量は全国一位ですが、西洋なしの最大シェアは山形県です。東北地方の農業は、気候や地形に合わせて米作りと果樹栽培、伝統産業などを組み合わせて発展してきました。
問8	答え 4 岩手県と宮城県	東北地方の6県において、多くの県では県名と県庁所在地名が一致していますが、岩手県と宮城県の2県は名称が異なります。岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、宮城県の県庁所在地は仙台市です。これに対し、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）は、いずれも県名と都市名が一致しています。
問9	答え 1 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。	産地直送（産直）は、新鮮な農産物を消費者に素早く届けるだけでなく、生産者と消費者が直接つながることで栽培のこだわりや安全性を直接アピールできる利点があります。これにより、単なる「食品」としてだけでなく「誰が作ったかという情報」を付加価値として提供でき、輸入農産物との明確な違い（差別化）を生み出すことができます。
問10	答え 3 関東地方と中部地方	福島県は、関東地方の茨城県・栃木県・群馬県および中部地方の新潟県と陸地で隣接しています。そのため、福島県と陸地で接している地方は関東地方と中部地方となります。
問11	答え 3 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため	伝統的工芸品は、生活習慣の変化により需要が減少するという課題に直面しています。そのため、長年培われた高度な伝統技術を継承しながらも、IH調理器やスマートフォンといった現代の生活に不可欠な道具と組み合わせることで、新たな利用者を獲得し、地域産業を活性化させようとする動きが活発になっています。
問12	答え 4 盆地特有の気候により、夏は高温になりやすく、さらに昼夜の気温差が大きいため。	山形県には山形盆地や米沢盆地などの盆地が広がっています。盆地は夏に熱がこもりやすく非常に高温になるほか、昼夜の気温差（日較差）が激しいという気候的特徴があります。この激しい気温差が果実の糖度を高めるのに適しているため、高品質な果樹の栽培が発展しました。一方、日本海側であるため冬の降雪量は多く、温暖な気候という説明は適切ではありません。
問13	答え 4 少子高齢化	出生率の低下により子どもの数が減る「少子化」と、平均寿命の伸びなどにより全人口に占める高齢者の割合が高まる「高齢化」が同時に進行している状態を指します。秋田県ではこの傾向が日本で最も顕著な地域の一つとなっており、1980年代と比較しても全人口が減少に転じています。

- 問1 夏の東北地方において、オホーツク海高気圧が発達した際に、冷たい親潮（千島海流）が流れる海域から太平洋沿岸部に向かって吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）
1. フェーン 2. からっ風 3. 季節風 4. やませ
- 問2 秋田県大潟村の農業統計を全国平均と比較すると、農家一戸あたりの耕地面積が数十倍に達しており、それに伴い一戸あたりの農業産出額も非常に高い数値を示しています。このように、大潟村で大規模な機械化農業が可能となった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）
1. 都市近郊に位置することを活かし、ビニールハウスを用いた野菜の生産に特化したため。 2. 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。 3. 伝統的な零細経営を維持しながら、複数の農家が共同で一つの土地を耕作したため。 4. 山間部の傾斜地を整備し、果樹栽培を中心に少人数で効率的な作業を行ったため。
- 問3 東北地方の太平洋側に位置する都市の気候において、夏（7月頃）の平均気温が23℃から25℃程度にとどまり、極端な高温になりにくい理由として、地理的条件から説明したものを選びなさい。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 内陸盆地に位置しているため、放射冷却現象が夏の間に継続的に発生し、気温の上昇を抑えるため。 2. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風（やませ）の影響を受けることがあるため。 3. 暖流である対馬海流が三陸沖を流れており、その冷気によって夏でも気温が上がりにくい。 4. 北極海からの寒冷な季節風が、日本海を越えて直接太平洋側に吹き込んでくるため。
- 問4 1993年や2003年の統計において、岩手県の米の作況指数（平年を100とした収穫量の割合）が30や73といった非常に低い値を示し、全国平均や西日本の山口県を大きく下回る深刻な不作となった主な要因は何ですか。（2025年 山口県公立入試 類似）
1. 冬の季節風による大雪害 2. フェーン現象による高温障害 3. やませによる冷害 4. 台風の直撃による風水害
- 問5 青森県と秋田県の県境にまたがる地域に位置し、世界でも最大級の規模でブナの原生林が残されていることから、1993年に日本で初めて世界自然遺産に登録された山地の名称を答えなさい。（2023年 三重県公立入試 類似）
1. 吉野 2. 白神山地 3. 日本アルプス 4. 屋久島
- 問6 東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）
1. 宮城県 2. 岩手県 3. 青森県 4. 福島県
- 問7 本州最北端に位置する青森県の産業的特徴について、統計から読み取れる傾向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、この県の統計では製造品出荷額等が約11兆円、米の産出額が666億円、延べ宿泊者数が約2万4千という数値が示されています。（2020年 新潟県公立入試 類似）
1. 観光業が産業の柱となっており、延べ宿泊者数に関連するサービス業の収益が工業生産を凌駕している。 2. 伝統的な農業県としての特色を維持しており、米の産出額が製造品出荷額等を大きく上回っている。 3. 米の産出額などの農業生産に比べ、製造品出荷額等に代表される工業生産の規模が極めて大きい。 4. 第一次産業から第三次産業までが均衡しており、製造品出荷額等と米の産出額の差がほとんど見られない。
- 問8 秋田県にある八郎潟という湖を干拓して誕生した大潟村では、日本の平均的な農家と比べて一戸あたりの耕地面積が極めて広く、大型の農業機械を効率的に活用した生産が行われています。このような大潟村で行われている農業の形態を何と呼びますか。（2022年 香川県公立入試 類似）
1. 自給的農業 2. 大規模農業 3. 小規模経営 4. 施設園芸農業
- 問9 東北地方の地図において、奥羽山脈の西側（日本海側）から青森県にかけての広い範囲が共通の気候区分として示されることがあります。この地域の冬の気候メカニズムと特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）
1. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため、雪はほとんど降らず、1月の降水量は100mm未満と非常に少なくなる。 2. 太平洋側から吹き込む暖かくて湿った空気の影響を強く受けるため、冬でも比較的温暖であり、1月の平均気温が氷点下になることはほとんどない。 3. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響が冬まで残るため、1年を通じて降水量が多く、1月の平均気温は氷点下にはならないが日照時間が極端に短い。 4. 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかすることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。
- 問10 東北地方の産業について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方の山間部や積雪の多い地域では、冬の（X）を利用した（Y）として、漆器や鉄器などの製作が古くから行われてきた。これらは現在、伝統的工芸品として指定されているものも多い。」（2017年 岡山県公立入試 類似）
1. X：農閑期 Y：副業 2. X：農繁期 Y：工業 3. X：農繁期 Y：副業 4. X：農閑期 Y：商業
- 問11 日本の伝統的工芸品の継承に関する記述として、現代の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。 2. 伝統を守るために、現代の生活用品との融合は避け、古くから伝わる儀式や祭礼のための道具のみを製造している。 3. 後継者不足を解消するために、伝統的工芸品の定義から「手作業」という条件を外し、完全に機械化された製品を推奨している。 4. 安価な輸入製品に対抗するため、伝統的な技法を捨てて、全ての工程を海外の工場での自動生産に委託している。
- 問12 日本の太平洋側にある三陸海岸の沖合では、北からの寒流と南からの暖流が出会う海域が存在します。この海域で交差する寒流と暖流の組み合わせとして適切なものを、次のうちから選びなさい。（2025年 徳島県公立入試 類似）
1. 寒流：親潮 暖流：黒潮 2. 寒流：黒潮 暖流：親潮 3. 寒流：リマン海流 暖流：対馬海流 4. 寒流：対馬海流 暖流：リマン海流
- 問13 岩手県の地形や主要都市の立地について、東北地方の地図上の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2023年 静岡県公立入試 類似）
1. 県の中央を奥羽山脈が縦断しており、県東部の海岸線は奥羽山脈が海に直接面することで、全域が険しい断崖絶壁の続く地形となっている。 2. 県庁所在地の盛岡市は三陸海岸沿いの港町として発展しており、その周辺には複雑に入り組んだ海岸線を利用した大規模な工業港が集中している。 3. 県庁所在地の仙台市を中心として、県東部の太平洋沿岸には広大な平野が続いており、単調な海岸線を利用した砂浜海岸が形成されている。 4. 県庁所在地の盛岡市は内陸部に位置しており、そこから東へ向かった太平洋沿岸には、奥行きのある湾が連続する三陸海岸の景観が広がっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な空気が、寒流である親潮の影響でさらに冷やされ、東北地方の太平洋側に流れ込む現象です。この風は濃い霧を伴うことが多く、夏の気温が上がらない原因となります。冬に乾燥した風が吹く「からっ風」や、山を越えた風が高温乾燥する「フェーン現象」とは性質が異なります。
問2	答え 2 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。	大潟村は干拓地であり、もともと水底だった場所を陸地にしたため、非常に平坦で広大な農地が確保できました。この土地条件を最大限に活用するため、最初から大型機械の導入を前提とした計画的な入植が行われました。その結果、全国の多くの地域で見られる小規模な兼業農家とは対照的な、高収益で効率的な大規模経営が実現しています。
問3	答え 2 オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風（やませ）の影響を受けることがあるため。	東北地方の太平洋側では、初夏から夏にかけて「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。これにより、仙台などの沿岸部では曇りや霧の日が増え、気温が上がりにくくなる冷害が発生することもあります。これが、西日本などの太平洋側と比較して、夏の平均気温が23℃～25℃程度と比較的低めに推移する要因の一つとなっています。
問4	答え 3 やませによる冷害	1993年や2003年は、夏に北東風の「やませ」が強く吹き続けたため、東北地方の太平洋側を中心に記録的な日照不足と低温に見舞われました。これにより、岩手県などの地域では米がほとんど収穫できないほどの深刻な冷害（不作）となりました。一方、西日本に位置する山口県などはこの風の影響を直接受けないため、東北地方と比較して作況指数の低下は限定的でした。
問5	答え 2 白神山地	青森県から秋田県にかけて広がるこの地域は、人の手がほとんど加わっていない貴重なブナの原生林が残っていることが高く評価されました。屋久島（鹿児島県）とともに、日本で最初に登録された世界自然遺産の一つです。
問6	答え 1 宮城県	宮城県は、東北地方の中で人口減少率が最も低く、県庁所在地の仙台市を中心に人口が集中する傾向があります。また、工業面でも東北全体の製造品出荷額の約4分の1を占めるなど、同地方における経済や産業の中心的な役割を担っています。
問7	答え 3 米の産出額などの農業生産に比べ、製造品出荷額等に代表される工業生産の規模が極めて大きい。	示された統計数値を比較すると、農業の主要指標である米の産出額（666億円）に対して、工業の指標である製造品出荷額等（約11兆円）が圧倒的に大きな割合を占めていることがわかります。このことから、この県においては工業生産が経済的に非常に大きな規模を持っているという背景を読み取ることができます。
問8	答え 2 大規模農業	大潟村は、かつて日本で2番目に広がった湖である八郎潟を干拓して造られた土地です。計画的に農地が割り当てられたため、農家一戸あたりの耕地面積が全国平均と比べて圧倒的に広く、大型トラクターやコンバインなどを導入した「大規模農業」が発達しました。これにより、一戸あたりの農業産出額も全国平均を大きく上回る特徴があります。
問9	答え 4 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。	東北地方の日本海側や青森県では、冬にシベリア大陸から吹き出す湿った冬の季節風が奥羽山脈に遮られることで、世界でも有数の豪雪地帯となります。また、緯度が高いことや山地の影響により、1月の平均気温が0度を下回る氷点下（0度未満）の厳しい寒さになることが特徴です。一方、1月の降水量が少なくなるのは山脈の風下にあたる太平洋側の特徴であり、8月の平均気温が低くなるのは「やませ」の影響を受ける太平洋側の特徴です。
問10	答え 1 X：農閑期 Y：副業	冬の積雪により農業を休まなければならない時期を「農閑期」と言います。この期間に現金収入を得るために行われた仕事が「副業」です。東北地方の伝統的工芸品の多くは、厳しい自然環境の中で、生活を支えるための知恵として育まれてきました。対義語である「農繁期」は、田植えや稲刈りなどの農作業が忙しい時期を指します。
問11	答え 1 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。	多くの伝統的工芸品の産地では、後継者不足や市場の縮小が大きな課題となっています。この解決策として、南部鉄器のIH対応化や津軽塗のデジタル機器への応用のように、伝統技術を現代のデザインや用途に融合させることで、日本国内だけでなく海外市場へも魅力を伝える取り組みが進められています。
問12	答え 1 寒流：親潮 暖流：黒潮	三陸海岸の沖合では、北から南下してくる寒流の親潮（千島海流）と、南から北上してくる暖流の黒潮（日本海流）が出会います。なお、リマン海流や対馬海流は日本海側を流れる海流です。
問13	答え 4 県庁所在地の盛岡市は内陸部に位置しており、そこから東へ向かった太平洋沿岸には、奥行きのある湾が連続する三陸海岸の景観が広がっている。	岩手県の内陸部には北上川が流れる盆地があり、そこに県庁所在地の盛岡市が位置しています。一方、東側の太平洋沿岸は三陸海岸と呼ばれ、特にその南部はリアス海岸という独特の形状をしています。奥羽山脈は岩手県と秋田県の県境付近を走る山脈であり、海岸線まで迫っているのは北上山地であるため、地形の名称を正確に理解しておく必要があります。

- 問1 秋田県の人口構成において、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他県に比べて低く、65歳以上の人口割合が約40%という高い水準にある状況を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. ドーナツ化現象 2. 少子高齢化 3. 情報化社会 4. 過密化
- 問2 東北新幹線が福島県内を通り、首都圏と結ばれていることによる地理的な影響として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. リニア中央新幹線の導入により、名古屋や大阪への移動時間が大幅に短縮された。 2. 太平洋側の海上交通が廃止され、すべての物流が鉄道輸送に切り替わった。 3. 日本海側の各都市と最短距離で結ばれ、北陸地方との交流が最も盛んになった。 4. 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。
- 問3 東北地方では、南部鉄器や津軽塗、天童将棋駒といった伝統的工芸品の生産が古くから盛んです。このように、東北地方の積雪地帯において手工業が発展した背景として、地域の気候と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 冬の積雪を原材料の冷却や加工に利用するため、商業的な目的で工場が集まった。 2. 大規模な稲作の収穫期に、農作業と並行して効率的に輸出用の製品を生産した。 3. 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。 4. 夏の高湿多湿な気候を避けるため、冷涼な時期に集中的に工業製品を生産した。
- 問4 近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすいため 2. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため 3. 原材料の輸入や製品の輸出に便利で、大型船が入る港湾が近い 4. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため
- 問5 秋田県の自然環境と農業の関係について説明した文として、地形や気候の特色をふまえて述べた最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本海を流れる暖流の影響で冬も温暖であり、降雪がほとんどないため、一年を通じて野菜を栽培する二毛作が普及している。 2. 人口密度が非常に高く、卸売業の拠点が集中しているため、県外から仕入れた米を加工して出荷する製造業が産業の中心である。 3. 奥羽山脈の東側に位置しており、夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を避けるために、果樹栽培を主な産業としている。 4. 奥羽山脈の西側に位置して冬の降雪量が多く、その雪解け水を農業用水として利用することで大規模な稲作が行われている。
- 問6 東北地方の多くの県において、「耕地面積に占める田の割合」が他の地方に比べて高い傾向にある理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 都市部への出荷を目的とした野菜栽培（近郊農業）を制限し、伝統的な米作りを法律で強制しているため 2. 県全体の面積に対して耕地そのものが占める割合が低く、山間部のわずかな土地がすべて水田として利用されているため 3. 一年を通じて温暖な気候を利用し、同じ土地で米を二回作る二期作が広く行われているため 4. 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い
- 問7 東北地方に位置する宮城県と岩手県の産業や特徴について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 宮城県はリンゴの生産量が全国第1位であり、岩手県は県庁所在地の秋田市を中心に「あきたこまち」の生産が行われている。 2. 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。 3. 宮城県は東北地方の日本海側に位置して最上川の稲作が盛んであり、岩手県は日本地図で宮城県の南側に隣接している。 4. 宮城県は南部鉄器の生産が伝統的に盛んであり、岩手県は仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などのブランド米の栽培が集中している。
- 問8 東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といえますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 塩害 2. 公害 3. 冷害 4. 干害
- 問9 日本の伝統行事について説明した次の文章中の空欄（ 1 ）・（ 2 ）にあてはまる都道府県名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。「東北地方の（ 1 ）では竿燈まつりが、近畿地方の（ 2 ）では祇園祭が代表的な伝統的な祭りとして知られています。」 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. （ 1 ）秋田県 （ 2 ）兵庫県 2. （ 1 ）秋田県 （ 2 ）京都府 3. （ 1 ）山形県 （ 2 ）大阪府 4. （ 1 ）青森県 （ 2 ）京都府
- 問10 東北地方の各県の統計を示した資料において、人口が最も多く、かつ農業産出額の中で米の産出額が果実の産出額を大きく上回っている県はどこですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 福島県 2. 山形県 3. 秋田県 4. 宮城県
- 問11 都市の人口構造を示す指標の一つに「昼夜間人口比率」があります。この比率が100を下回る地域（夜間人口が昼間人口を上回る地域）において、一般的に見られる社会現象について述べたものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 郊外の住宅地において、日中の地域コミュニティの維持や防犯活動の担い手が不足する現象。 2. 工業団地において、夜間勤務の労働者が増えることで24時間営業の店舗が急増する現象。 3. 都心のオフィス街において、夜間の火災や災害時に救助活動を行う定住者が不足する現象。 4. 観光地において、宿泊客の増加により夜間の人口が一時的に昼間の観光客数を上回る現象。
- 問12 福島県の安積原野において、明治時代に大規模な国営事業として安積疏水が完成したことにより、それまでの広大な荒地は主にどのような土地利用へと変化しましたか。最も適切なものを選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 桃や梨を栽培するための果樹園 2. 建築資材を確保するための針葉樹林 3. 稲作を行うための水田 4. 都市化に伴う大規模な住宅団地
- 問13 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらず日照不足となることがあります。この地域の農業に大きな影響を与える風の名称を答えなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. やませ 2. からっ風 3. フェーン 4. 季節風
- 問14 東北地方の日本海側に位置し、古くから稲作が盛んな地域である秋田県では、毎年夏に大規模な伝統行事が行われます。高い竹竿に多数の提灯を吊るし、それらを「稲穂」に見立てて掲げることで、米の豊作（五穀豊穡）を祈願する祭りの名称を選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 山形花笠まつり 2. 仙台七夕まつり 3. 青森ねぶた祭 4. 秋田竿燈まつり

答え合わせ・解説

問1	答え 2 少子高齢化	出生率の低下により子どもの数が減る「少子化」と、平均寿命の伸びなどにより全人口に占める高齢者の割合が高まる「高齢化」が同時に進行している状態を指します。秋田県ではこの傾向が日本で最も顕著な地域の一つとなっており、1980年代と比較しても全人口が減少に転じています。
問2	答え 4 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。	高速鉄道網の整備は、遠隔地間の移動時間を大幅に短縮させる「時間短縮効果」をもたらします。福島県の場合、東北新幹線によって東京などの首都圏と短時間で結ばれるため、観光振興や企業の事業展開において大きな利点となっています。他の選択肢にあるリニア中央新幹線や北陸方面との直接的な関わりは、東北新幹線の主な役割とは異なります。
問3	答え 3 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。	東北地方などの積雪地帯では、冬の間は雪が降り積もるため、屋外での農作業を行うことが困難になります。この農業ができない時期を「農閑期（のうかんき）」と呼び、農家の人々が家の中でできる漆器や鉄器づくり、将棋駒の製作などを「副業」として行ったことが、伝統的工芸品が発展する大きな要因となりました。
問4	答え 4 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため	高速道路の整備により、内陸部からでも空港や大都市圏へ短時間で製品を輸送できるようになったことが主な理由です。特に半導体などの軽量で高価な製品は、船ではなくトラックや飛行機で運ばれることが多いため、港湾よりも高速道路や空港へのアクセスが重視されます。選択肢にある「港湾が近い」というのは、鉄鋼業や石油化学工業などが集まる「臨海工業地帯」の立地理由です。
問5	答え 4 奥羽山脈の西側に位置して冬の降雪量が多く、その雪解け水を農業用水として利用することで大規模な稲作が行われている。	秋田県は奥羽山脈の西側に位置するため、冬の北西の季節風の影響で多くの雪が降ります。この豊富な積雪は、春先の稲作に必要な農業用水の供給源となります。また、八郎潟の干拓などに代表される大規模な農地整備も行われており、農業産出額の約6割を米が占める全国有数の米どころとなっています。
問6	答え 4 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心的に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い	東北地方は「日本の穀倉地帯」と呼ばれ、庄内平野や仙台平野などの広大な平野を中心に稲作が極めて盛んです。農業の主体が水田による米作りに置かれているため、耕地の構成において畑よりも田の占める面積が非常に大きくなり、結果として「耕地面積に占める田の割合」が高くなります。二期作は主に温暖な高知県などで行われてきたものであり、東北地方の特色ではありません。
問7	答え 2 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。	宮城県は東北地方最大の都市である仙台市を抱え、仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が非常に盛んです。一方、岩手県は宮城県の北側に位置しており、盛岡市や奥州市などを中心に生産される「南部鉄器」が伝統的工芸品として全国的に有名です。選択肢にあるリングの生産1位は青森県、秋田市やあきたこまちは秋田県の説明です。また、最上川は山形県を流れる河川であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置しています。
問8	答え 3 冷害	「やませ」が吹くと、奥羽山脈に風が遮られることで太平洋側の地域に霧や雲が停滞し、夏の気温が上昇しなくなります。稲の開花や結実の時期に気温が低い状態が続くことで、米が十分に実らない現象を冷害と呼びます。これに対抗するため、東北地方では低温に強い品種（耐冷性品種）の開発や、水田の水を深く張って稲の根元を保温するなどの対策が行われています。
問9	答え 2 （ 1 ）秋田県 （ 2 ）京都府	竿燈まつりが行われる（ 1 ）は秋田県であり、祇園祭が行われる（ 2 ）は京都府となります。青森県ではねぶた祭、山形県では花笠まつりが行われます。
問10	答え 4 宮城県	東北地方において政令指定都市である仙台市を擁する宮城県は、地域内で最大の人口規模を持っています。農業面では仙台平野などの平野部を中心に稲作が広く行われているため、農業産出額に占める米の割合が非常に高く、福島県や山形県と比較して果実の割合が低いことが統計上の大きな特徴です。
問11	答え 1 郊外の住宅地において、日中の地域コミュニティの維持や防犯活動の担い手が不足する現象。	昼夜間人口比率が100を下回るということは、その地域が主に居住用として利用されており、昼間は多くの人々が他の地域へ流出していることを意味します。このため、昼間の時間帯に地域に残る人が少なくなり、地域行事の運営や自主防犯活動といったコミュニティの維持が困難になるという課題が生じやすくなります。
問12	答え 3 稲作を行うための水田	安積原野はもともと水利が悪く、農業に適さない荒地が広がっていました。明治政府による安積疏水の整備によって、猪苗代湖から灌漑用水を引くことが可能になり、この水を利用して大規模な水田開発が行われました。これにより、この地域は日本有数の米どころへと発展することとなりました。
問13	答え 1 やませ	初夏から夏にかけて、オホーツク海から吹き出す冷涼な気団の影響で発生する北東の風を「やませ」と呼びます。この風が長期間吹き続けると、東北地方の太平洋側を中心に気温が上昇せず、日照時間も不足するため、農作物の生育が妨げられる原因となります。
問14	答え 4 秋田竿燈まつり	秋田県は日本を代表する米どころであり、この祭りでは長い竹竿（竿燈）を「稲穂」に、そこに吊るされた多くの提灯を「米俵」に見立てることで、収穫を前にした豊作祈願が行われます。青森県の「ねぶた祭」、宮城県の「仙台七夕まつり」と並び、東北三大祭りの一つとして知られています。

問1 東北地方の各県の位置関係や産業的特徴について述べた次の文のうち、宮城県と岩手県に関する記述として適切なものを選びなさい。 (2019年

長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 岩手県は宮城県の南側に位置し、県庁所在地の仙台市は東北地方の政治・経済の中心地となっている。 | 2. 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。 | 3. 宮城県は東北地方の北端に位置し、青函トンネルを通じて北海道と結ばれる交通の要所である。 | 4. 宮城県と岩手県はともに日本海側に面しており、冬の季節風の影響で積雪量が非常に多いのが特徴である。 |
|---|--|--|---|

問2 三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万トン以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。 | 2. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。 | 3. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。 | 4. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。 |
|---|---|---|---|

問3 南部鉄器のように、経済産業大臣によって「伝統的工芸品」に指定されるための条件として、法律（伝統的工芸品産業の振興に関する法律）に基づいた正しい記述はどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|-------------------------------------|
| 1. ここ10年以内に新しく開発され、地域の観光資源として認められたものであること | 2. 伝統的な技術や技法が、少なくとも100年以上前から今日まで継続していること | 3. 日常生活で使われるものではなく、鑑賞のみを目的とした高価な美術品であること | 4. 最新の自動化機械を導入し、短期間で安価に大量生産が可能であること |
|---|--|--|-------------------------------------|

問4 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。1993年の統計で稲の収穫量が極端に落ち込んだ要因となった、この風の名称と、それによって引き起こされる災害の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|--------------|----------------|-------------|
| 1. やませによる冷害 | 2. からっ風による干害 | 3. フェーン現象による火災 | 4. 季節風による豪雪 |
|-------------|--------------|----------------|-------------|

問5 東北地方や北陸地方の日本海側において、米の産出額が他の地域に比べて特に多い理由として、自然環境の面から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 年間を通じて降水量が非常に少なく、米の乾燥に適した気候条件が整っているため。 | 2. 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。 | 3. 火山灰が堆積した水はけの良い土地が広がっており、大規模な水田開発に適していたため。 | 4. 夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き続けることで、稲の成長が促進されるため。 |
|---|--|--|--|

問6 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。 | 2. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。 | 3. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。 | 4. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えてすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。 |
|---|--|--|--|

問7 東北新幹線と秋田新幹線の分岐点である盛岡駅がある県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品として正しいものはどれか。 (2023年

熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. 樺細工 | 2. 天童将棋駒 | 3. 南部鉄器 | 4. 津軽塗 |
|--------|----------|---------|--------|

問8 仙台駅から鉄道を利用して移動する場合、盛岡駅へは約39分で到着できるのに対し、気仙沼駅へは約129分を要します。このように、仙台駅から各都市への所要時間に大きな差が生じる要因として、東北地方の交通網の整備状況から説明できる最も適切な理由はどれですか。 (2026年

広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 仙台駅と盛岡駅の間には東北新幹線が整備されており、高速での移動が可能となっているから | 2. 気仙沼駅へは新幹線と在来線の両方が並行して走っており、駅での乗り換えに時間を要するから | 3. 盛岡駅へ向かう路線は、地形が平坦であるため在来線が新幹線に近い速度で運行されているから | 4. 気仙沼駅は沿岸部に位置しており、新幹線が通っているものの運行本数が極めて少ないから |
|---|--|--|--|

問9 東北地方では、南部鉄器や津軽塗、天童将棋駒といった伝統的工芸品の生産が古くから盛んです。このように、東北地方の積雪地帯において手工業が発展した背景として、地域の気候と農業の関係から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 雪の影響で屋外での農業ができないう冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。 | 2. 夏の高湿多湿な気候を避けるため、冷涼な時期に集中的に工業製品を生産した。 | 3. 大規模な稲作の収穫期に、農作業と並行して効率的に輸出用の製品を生産した。 | 4. 冬の積雪を原材料の冷却や加工に利用するため、商業的な目的で工場が集まった。 |
|---|---|---|--|

問10 東北地方の太平洋側から吹く冷たい風「やませ」が、中央に位置する奥羽山脈に遮られることで発生し、夏の気温が上がらずに米の不作などの深刻な被害をもたらす現象を何といいますか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|---------|-------|
| 1. フェーン現象 | 2. 冷害 | 3. からっ風 | 4. 干害 |
|-----------|-------|---------|-------|

問11 東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。 | 2. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。 | 3. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。 | 4. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。 |
|---|---|---|--|

問12 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------|
| 1. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設 | 2. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備 | 3. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成 | 4. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設 |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。	日本地図において、岩手県は宮城県の北側に隣接しており、本州では最も広い面積を持つ県です。岩手県では南部鉄器に代表される金属工芸が伝統産業として根付いています。宮城県の仙台市は東北地方の地方中枢都市ですが、岩手県の南側ではなく北側に宮城県があるという説明は誤りです。また、北海道と結ばれる北端の県は青森県であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置するため、日本海側の気候特徴（冬の多雪）は当てはまりません。
問2	答え 4 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。	三陸海岸の沖合は、寒流（千島海流）と暖流（日本海流）がぶつかり合う「潮目（潮境）」となっています。潮目では、両方の海流に乗ってきた多種多様な魚が集まるだけでなく、海水がかき混ぜられることでプランクトンが大量に発生するため、絶好の漁場となります。その結果、周辺の漁港では非常に多くの水揚げ量が記録されます。
問3	答え 2 伝統的な技術や技法が、少なくとも100年以上前から今日まで継続していること	国の指定を受ける伝統的工芸品には、100年以上の歴史があること、伝統的な技術・技法が用いられていること、主要な工程が手作業であること、日常生活で使用されるものであることなどの厳格な要件があります。これにより、地域の文化や産業が守られています。
問4	答え 1 やませによる冷害	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東風は「やませ」と呼ばれます。これが夏に東北地方の太平洋側へ長時間吹き込み続けると、気温が上がらず日照時間も不足するため、稲などの作物の生育が悪くなる「冷害」が発生します。1993年は特にこの影響が強く、記録的な不作となりました。
問5	答え 2 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。	日本海側の地域では、冬の季節風の影響で降雪量が多く、その雪解け水が春先の田植えに必要な農業用水として利用されてきました。また、庄内平野や秋田平野、越後平野といった河川の堆積作用によって形成された広大な平野が、機械化を進めやすい大規模な稲作経営を可能にしています。なお、「やませ」は冷害の原因となるため、米づくりにとっては克服すべき課題の一つです。
問6	答え 1 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。	リアス海岸は、山地が沈み込んで形成されたため、水深が深く波が静かな入り江が多く存在します。この地形的利点を活かして、岩手県沿岸部では古くから漁業や養殖業が発展してきました。一方で、平地が少ないために大規模な都市や工場の建設には制約があり、内陸部と沿岸部を結ぶ交通網の整備には北上山地を越える必要があるという地理的背景があります。
問7	答え 3 南部鉄器	盛岡駅がある岩手県では、旧南部藩の領地であったことから名付けられた南部鉄器の生産が盛んです。岩手県は鉄資源に恵まれていたため、古くから金属加工技術が発達しました。津軽塗は青森県、樺細工は秋田県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問8	答え 1 仙台駅と盛岡駅の間には東北新幹線が整備されており、高速での移動が可能となっているから	東北地方の交通網は、仙台市を中心に放射状に整備されています。特に東北新幹線が通る盛岡駅などは、仙台駅からの距離があっても短時間で移動できるという特徴があります。一方で、気仙沼駅のように新幹線が直接通っていない都市への移動には、在来線などを利用する必要があります。そのため、新幹線整備済みの都市と比較して所要時間が長くなる傾向があります。
問9	答え 1 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。	東北地方などの積雪地帯では、冬の間は雪が降り積もるため、屋外での農作業を行うことが困難になります。この農業ができない時期を「農閑期（のうかんき）」と呼び、農家の人々が家の中でできる漆器や鉄器づくり、将棋駒の製作などを「副業」として行ったことが、伝統的工芸品が発展する大きな要因となりました。
問10	答え 2 冷害	オホーツク海から届く冷たい風によって、夏になっても農作物の成長に必要な気温まで上がらない状態を指します。特に奥羽山脈よりも東側の地域では、この風の影響で厚い雲が発生しやすく、日照不足と低温が重なることで稲などの生育に大きな打撃を与えます。
問11	答え 2 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。	日本の冬は北西から湿った季節風が吹きますが、東北地方の中央を走る奥羽山脈が壁の役割を果たします。風に含まれる水分は日本海側で雪として降り、山を越えて太平洋側に到達する頃には乾燥した気流となるため、太平洋側では冬の降水量が少なく、晴れの日が多くなります。
問12	答え 4 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。

- 問1 三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万吨以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
1. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。
 2. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。
 3. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。
 4. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。
- 問2 高速道路沿いに整備された工業団地には、輸送しやすく付加価値が高い製品を製造する工場が多く立地する傾向があります。東北地方において、高速道路沿いにこの種類の工場が多く集まっていることから「シリコンロード」とも呼ばれますが、そこで主に生産されている製品はどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 石油化学製品
 2. 鉄鋼
 3. 半導体（集積回路）
 4. セメント
- 問3 日本の東北地方では、夏にオホーツク海高気圧の影響で北東から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。1993年の記録的な冷害の主な原因ともなった、この風の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 季節風（冬のモンスーン）
 2. 偏西風
 3. フェーン現象
 4. やませ
- 問4 日本の都道府県における年齢別人口構成の変化について述べた文として、正しいものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高かった。
 2. 2020年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高くなっている。
 3. 2020年時点では東京都などの大都市の方が、青森県などの地方県よりも高齢化率が高くなっている。
 4. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも65歳以上人口の割合が高かった。
- 問5 日本の太平洋沖などで見られる、南から北上する暖流と北から南下する寒流がぶつかり合う海域を何というか。この海域はプランクトンが豊富で、多くの魚が集まる良質な漁場となっている。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. 潮境（潮目）
 2. 大陸棚
 3. 扇状地
 4. 海溝
- 問6 東北地方の産業について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方の山間部や積雪の多い地域では、冬の（X）を利用した（Y）として、漆器や鉄器などの製作が古くから行われてきた。これらは現在、伝統的工芸品として指定されているものも多い。」 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. X：農閑期 Y：商業
 2. X：農繁期 Y：工業
 3. X：農繁期 Y：副業
 4. X：農閑期 Y：副業
- 問7 東北地方の太平洋側において、夏に「やませ」が長期間吹き続けた際に発生する、農業への具体的な影響と背景の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 太平洋側に乾燥した熱風をもたらし、干ばつによって農作物を枯れさせる。
 2. 海からの暖かい湿った空気をもたらし、稲の成長を促進させて豊作をもたらす。
 3. 強い風によって稲が倒伏し、収穫直前の農作物に物理的な被害を与える。
 4. 日照不足や気温の低下を招き、稲の生育を妨げて冷害の原因となる。
- 問8 日本の都道府県別の統計において、漁業生産量と果実産出額の両方が全国上位五位以内に入っている、農林水産業が非常に盛んな県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 青森県
 2. 秋田県
 3. 山形県
 4. 福島県
- 問9 東北地方における各都市の気候の差異について述べた次の説明のうち、太平洋側に位置する仙台市の状況を正しく示しているものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 日本海を渡る湿った季節風が直接吹き込むため、一月の平均気温が零度前後となり、冬に大量の雪が降る。
 2. 季節風の影響をほとんど受けない盆地特有の気候であり、夏は非常に高温になる一方、冬は氷点下まで冷え込み、降水量は年間を通して一定である。
 3. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて吹き下ろす際、乾燥した空気となるため、日本海側の地域に比べて冬の降水量が少なくなる。
 4. 北からの寒流である親潮の影響を強く受け、一月の平均気温が零度を大きく下回り、夏も二十度を越えない日が続く。
- 問10 東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 岩手県
 2. 福島県
 3. 青森県
 4. 宮城県
- 問11 山形県の内陸部に位置する盆地において、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の特色を説明した記述として最も適切なものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 冬の降雪量が非常に多く、年間を通じて豊富な地下水が果樹の成長を支えているため。
 2. 盆地特有の気候により、夏の昼と夜の気温差が大きく、果実の糖度が高まりやすいため。
 3. 最上川が運ぶ肥沃な土砂が堆積した平坦な地形で、大規模な機械による自動化が容易なため。
 4. 「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風の影響により、夏でも気温が上がらず冷涼であるため。
- 問12 日本列島の東側、千島列島に沿って東北地方の太平洋沿岸を南下する海流は、プランクトンが豊富で魚を育てる「親」のような役割を果たすことから何と呼ばれますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 親潮
 2. 黒潮
 3. リマン海流
 4. 対馬海流
- 問13 東北地方の中央部を南北に貫くように走り、日本最大級の長さを誇る山脈の名前を答えなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 北上高地
 2. 出羽山地
 3. 越後山脈
 4. 奥羽山脈
- 問14 東北地方の工業に関する統計において、製造品出荷額の構成比を確認すると、金属工業が21.3%、化学工業が16.4%であるのに対し、約4割にあたる39.9%を占めて最大となっている産業部門を選択してください。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 繊維工業
 2. 食料品工業
 3. パルプ・紙工業
 4. 機械工業

答え合わせ・解説

問1	答え 2 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。	三陸海岸の沖合は、寒流（千島海流）と暖流（日本海流）がぶつかり合う「潮目（潮境）」となっています。潮目では、両方の海流に乗ってきた多種多様な魚が集まるだけでなく、海水がかき混ぜられることでプランクトンが大量に発生するため、絶好の漁場となります。その結果、周辺の漁港では非常に多くの水揚げ量が記録されます。
問2	答え 3 半導体（集積回路）	半導体や電子部品は、小型で軽量なわりに価格が高い（軽量高付加価値）ため、輸送コストの影響を受けにくく、トラックや航空機での輸送に適しています。また、東北地方はきれいな水や空気が豊富で、精密機械の洗浄などに適していることも集積の理由の一つです。鉄鋼や石油化学製品は、原料を海外から大量に輸入する必要があるため、内陸部ではなく臨海部に工場が立地します。
問3	答え 4 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な気流が、北東の風となって東北地方の太平洋側に流れ込む現象を「やませ」と呼びます。この風は湿気が多く低温であるため、発生すると霧や曇天が続き、農作物の生育に深刻な影響を与えます。
問4	答え 1 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高かった。	1970年時点の人口構成では、青森県などの地方県は東京都などの大都市と比べて15歳未満人口の割合が高い状況でした。その後、若者の都市部への流出や少子化の影響を受け、2020年時点では地方県の方が高齢化率（65歳以上人口の割合）が高くなっています。
問5	答え 1 潮境（潮目）	暖流と寒流がぶつかる場所では、海水がかき混ざることで下層の栄養分が海面近くに上昇し、植物プランクトンが多く発生します。そのため、これらを餌とする魚が集まりやすく、好漁場が形成されます。誤答の「大陸棚」は水深200m程度までの平坦な海底地形、「海溝」は深く切れ込んだ海底地形を指します。
問6	答え 4 X：農閑期 Y：副業	冬の積雪により農業を休まなければならない時期を「農閑期」と言います。この期間に現金収入を得るために行われた仕事が「副業」です。東北地方の伝統的工芸品の多くは、厳しい自然環境の中で、生活を支えるための知恵として育まれてきました。対義語である「農繁期」は、田植えや稲刈りなどの農作業が忙しい時期を指します。
問7	答え 4 日照不足や気温の低下を招き、稲の生育を妨げて冷害の原因となる。	やませは低温で湿った風であるため、厚い雲や霧を伴います。これにより、稲の成長に必要な日照時間と気温が不足し、開花や結実が不十分になる「冷害」を引き起こします。1993年にはこの影響で記録的な米不足となり、海外から緊急に米を輸入する事態となりました。
問8	答え 1 青森県	青森県は、三方を海に囲まれた地理的条件を活かした漁業と、冷涼な気候を利用したリンゴなどの果樹栽培の双方が全国トップクラスの規模を誇っています。統計上、漁業生産量と果実産出額の双方が全国トップ5に入るといって、一次産業において極めてバランスの取れた高い生産力を持つことが特徴です。
問9	答え 3 冬の季節風が奥羽山脈を越えて吹き下ろす際、乾燥した空気となるため、日本海側の地域に比べて冬の降水量が少なくなる。	日本の冬は北西から季節風が吹きますが、東北地方の中央を走る奥羽山脈が壁の役割を果たします。湿った空気は日本海側に雪を降らせた後、山脈を越えて太平洋側へ抜ける際には乾燥した風となります。このため、仙台市を含む太平洋側では冬の降水量が少なくなり、日照時間が長くなるという因果関係があります。これが、日本海側の秋田市などと対照的な雨温図の形を作る要因です。
問10	答え 4 宮城県	宮城県は、東北地方の中で人口減少率が最も低く、県庁所在地の仙台市を中心に人口が集中する傾向があります。また、工業面でも東北全体の製造品出荷額の約4分の1を占めるなど、同地方における経済や産業の中心的な役割を担っています。
問11	答え 2 盆地特有の気候により、夏の昼と夜の気温差が大きく、果実の糖度が高まりやすいため。	山形県の内陸にある盆地では、周囲を山に囲まれているため、夏の日中は熱がこもりやすく高温になりますが、夜間は放射冷却の影響で気温が下がります。この昼夜の寒暖差が、植物が光合成で作った栄養分を効率よく糖分として蓄える働きを助けるため、甘くて質の高い果実が育ちます。なお、「やませ」の影響を強く受けるのは主に太平洋側（岩手県や青森県など）の地域です。
問12	答え 1 親潮	千島列島から流れてくるため「千島海流」とも呼ばれます。栄養分が豊富な「寒流」であり、日本の東側で暖流の黒潮とぶつかることで、世界的な漁場を形成しています。
問13	答え 4 奥羽山脈	東北地方の「背骨」とも呼ばれるこの山脈は、青森県から栃木県付近まで約500kmにわたって続く日本最長の山脈です。この山脈が地域の中心を縦断していることで、東北地方は日本海側と太平洋側の二つの地域に大きく分けられています。
問14	答え 4 機械工業	東北地方では、高速道路網（東北自動車道など）の整備が進んだことにより、IC（インターチェンジ）付近を中心に自動車や電子部品の工場進出が相次ぎました。その結果、従来の地場産業や食料品工業に代わって、輸送用機械や電子機械などの機械工業が製造品出荷額の中で最も大きな割合を占めるようになっていきます。

- 問1 青森県の産業構造について述べた文として、統計データの「第1次産業の就業者割合が13.2%」「漁業生産量が約17万トン」という数値の背景を最も適切に説明しているものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 広大な土地を活かした大規模な畑作や酪農が中心であり、漁業生産量よりも農業出荷額の規模が全国で圧倒的な首位にある。 | 2. 冷涼な気候を活かしたリンゴ栽培などの果樹農業や、三方を海に囲まれた地理的条件を活かした水産業が地域経済の基盤となっている。 | 3. 太平洋側に位置する工業地域の一部として、輸送用機械などの製造業が発達しており、第2次産業が就業人口の大部分を占めている。 | 4. 人口密度が非常に高く、県庁所在地へのサービス業や商業の集中が進んでいるため、第3次産業の割合が周辺の県に比べて突出している。 |
|---|--|---|---|
- 問2 仙台市の各区の人口データを比較した際、太白区は夜間人口が約23.5万人であるのに対し、昼間人口は約19.5万人と少なくなっています。このような人口動態の傾向が見られる地域について、その名称と主な要因の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 農村地域としての性格を持ち、高齢化の影響によって昼間の農作業に従事する人口が減少しているため | 2. 工業地域としての性格を持ち、大規模な工場群で働くために昼間に多くの労働者が集まるため。 | 3. 郊外のベッドタウンとしての性格を持ち、多くの住民が通勤や通学のために都心部へ移動するため。 | 4. 都心の商業地としての性格を持ち、昼間に多くの買い物客や労働者が周辺から流入するため。 |
|---|--|--|---|
- 問3 秋田県にある八郎潟という湖を干拓して誕生した大潟村では、日本の平均的な農家と比べて一戸あたりの耕地面積が極めて広く、大型の農業機械を効率的に活用した生産が行われています。このような大潟村で行われている農業の形態を何と呼びますか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| 1. 小規模経営 | 2. 施設園芸農業 | 3. 大規模農業 | 4. 自給的農業 |
|----------|-----------|----------|----------|
- 問4 東北地方の6県について、面積や農業生産額をまとめた統計資料を確認すると、県の名称と県庁所在地の名称が異なる県がいくつか存在することがわかります。岩手県と宮城県における県庁所在地の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市 | 2. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 宮城市 | 3. 岩手県 ― 岩手市、宮城県 ― 仙台市 | 4. 岩手県 ― 花巻市、宮城県 ― 石巻市 |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
- 問5 1993年の夏季、青森県八戸市などの東北地方太平洋側では、7月および8月の月別日照時間が平年値を大きく下回り、月平均気温も平年より大幅に低い記録的な異常気象となりました。この気象条件が日本の農業に与えた影響について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 梅雨前線の活動が活発で降水量が平年を大きく上回ったため、大規模な洪水被害が発生した。 | 2. 台風の接近数が平年よりも多かったため、強風によって収穫直前の果実が落下する被害が出た。 | 3. 日照不足と低温によって稲の生育が著しく妨げられ、記録的な不作（冷害）となった。 | 4. 日照時間は短かったものの気温は平年より高かったため、病害虫が発生して野菜の価格が高騰した。 |
|---|--|--|--|
- 問6 北海道東部の根釧台地は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい気候条件や、火山灰に覆われた土地という特徴があります。このような自然環境を活かして、この地域で最も盛んに行われている産業の説明として正しいものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている。 | 2. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われている。 | 3. 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。 | 4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。 |
|---|---|--|--|
- 問7 東北地方の太平洋側に位置し、複雑な海岸線を持つリアス海岸がある岩手県の地理的・産業的特徴について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 最上川の下流に広がる庄内平野を中心に、全国有数の稲作地帯となっている | 2. 波が穏やかな入り江の環境を利用して、かきやわかめなどの養殖が盛んである | 3. 奥羽山脈の西側に位置し、季節風の影響で冬は世界的な豪雪地帯となる | 4. 対馬海流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候である |
|---------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問8 北陸地方の石川県に位置し、江戸時代には加賀藩の拠点として栄えた都市Xは、現在も県庁所在地となっている。この都市Xの成り立ちを示す都市形態として最も適切なものはどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 城下町 | 2. 門前町 | 3. 港町 | 4. 宿場町 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問9 東北地方の中央を走る奥羽山脈を挟んだ、日本海側の秋田市と太平洋側の宮古市の気候の違いについて説明した文として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|---|
| 1. 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。 | 2. 冬の降水量も夏の平均気温も、日本海側に位置する秋田市の方が低い。 | 3. 年間を通じた降水量は宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市と宮古市でまったく同じである。 | 4. 冬の降水量は太平洋側の宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市の方が低い。 |
|--|-------------------------------------|---|---|
- 問10 東北地方の日本海側では冬に多くの降雪が見られるのに対し、奥羽山脈などの山々に囲まれた内陸部では、沿岸部と比較して年間の降水量が少なくなる傾向があります。このように内陸部で降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 暖流である日本海流の影響が山脈によって遮られてしまうため | 2. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を最も強く受けるため | 3. 内陸部は標高が高く、年間を通して上昇気流が発生しにくいから | 4. 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため |
|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
- 問11 東北地方の中央部を南北に約500kmにわたって走り、日本で最も長い距離を持つ山脈の名称として正しいものを選んでください。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 越後山脈 | 2. 出羽山地 | 3. 奥羽山脈 | 4. 北上高地 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鋳物の技術を活かした（ ① ）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（ ② ）県である。」 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-----------------|----------------|----------------|
| 1. ① 樺細工 ② 秋田 | 2. ① 天童将棋駒 ② 山形 | 3. ① 南部鉄器 ② 秋田 | 4. ① 南部鉄器 ② 岩手 |
|---------------|-----------------|----------------|----------------|
- 問13 東北地方の太平洋側に位置するある県は、その海岸線北部に、山地が沈み込んで形成された複雑な入り江を持つ三陸海岸を有しています。この県の名前として正しいものを選んでください。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 福島県 | 2. 宮城県 | 3. 岩手県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 冷涼な気候を活かしたリンゴ栽培などの果樹農業や、三方を海に囲まれた地理的条件を活かした水産業が地域経済の基盤となっている。	青森県は三方を海（日本海、太平洋、津軽海峡）に囲まれており、暖流と寒流が交わる好漁場に近いことから漁業生産量が多くなっています。また、やませの影響を受ける冷涼な気候はリンゴ栽培に適しており、これらの第1次産業が盛んなのが、統計における就業者割合の高さに直結しています。静岡県のような工業出荷額の大きさや、北海道のような圧倒的な面積による生産規模とは異なる、東北地方特有の産業構造を理解することが重要です。
問2	答え 3 郊外のベッドタウンとしての性格を持ち、多くの住民が通勤や通学のために都心部へ移動するため。	太白区のように夜間人口（居住者数）に比べて昼間人口が少ない地域は、主に住宅機能を中心とした「ベッドタウン」としての性格が強いことがわかります。これは、朝に居住地を出て都心部の職場や学校へ移動し、夜に帰宅するという人口流動が発生しているためです。一方、宮城野区のように昼間人口の方が多くなる地域は、商業や業務が集中する拠点としての役割を持っています。
問3	答え 3 大規模農業	大潟村は、かつて日本で2番目に広がった湖である八郎潟を干拓して造られた土地です。計画的に農地が割り当てられたため、農家一戸あたりの耕地面積が全国平均と比べて圧倒的に広く、大型トラクターやコンバインなどを導入した「大規模農業」が発達しました。これにより、一戸あたりの農業産出額も全国平均を大きく上回る特徴があります。
問4	答え 1 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市	東北地方の6県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）の4県は県名と県庁所在地名が一致しています。一方で、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市が県庁所在地となっており、県名と都市名が異なります。仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の中心地としての役割を担っています。
問5	答え 3 日照不足と低温によって稲の生育が著しく妨げられ、記録的な米の不作（冷害）となった。	1993年は「平成の米騒動」と呼ばれるほど深刻な冷害が発生した年です。統計資料によると、東北地方の太平洋側を中心に、夏場の日照時間が平年の半分程度まで落ち込み、気温も平年より2〜3度低い状態が続きました。これにより、主食である稲の開花や実りに必要な熱量・光が不足し、収穫量が激減しました。この不足分を補うために、タイなどから緊急で米を輸入する事態となりました。
問6	答え 3 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。	根釧台地は冷涼な気候と火山灰土壌のため、稲作や一般的な畑作には不向きですが、牧草の生育には適しています。そのため、広大な土地を利用した大規模な酪農が発達しました。十勝平野で行われている大規模な畑作との違いを理解しておくことが重要です。
問7	答え 2 波が穏やかな入り江の環境を利用して、かきやわかめなどの養殖が盛んである	岩手県は東北地方の太平洋側にあり、特に南部沿岸のリアス海岸はその形状から天然の良港となりやすく、波が静かな入り江が多いため、古くから水産養殖業の拠点として発展してきました。他の選択肢は山形県（稲作）や秋田県（日本海側の気候）などの特徴です。
問8	答え 1 城下町	石川県の県庁所在地である金沢市は、加賀藩の城である金沢城を中心に発展した代表的な城下町である。長野県の長野市のような門前町（寺社の門前に形成）や、物資の輸送拠点で発達する港町とは区別して理解する必要がある。
問9	答え 1 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。	秋田市は冬に北西の季節風の影響を受けて降水量（降雪量）が多くなります。一方、宮古市は夏に冷たく湿った風（やませ）が吹き込むため、奥羽山脈の西側にある秋田市に比べて夏の平均気温が低くなる傾向があります。
問10	答え 4 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため	東北地方の中央部を南北に走る奥羽山脈などの高い山々は、海から吹き込む湿った空気の進行を妨げる壁の役割を果たします。湿った空気が山を越える際に、斜面で上昇して雲を発達させ、雨や雪を降らせるため、山を越えた後の空気は乾燥します。このため、周囲を山に囲まれた内陸部の盆地などでは、沿岸部に比べて年間の降水量が少なくなります。
問11	答え 3 奥羽山脈	東北地方の「脊梁（せきりょう）」とも呼ばれ、青森県から福島県を経て栃木県境まで連なる日本最長の山脈です。西側にある出羽山地や、東側にある北上高地と位置関係を区別して覚える必要があります。
問12	答え 4 ① 南部鉄器 ② 岩手	岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。
問13	答え 3 岩手県	東北地方の太平洋側に面した岩手県の沿岸部は、北部に「リアス海岸」として知られる三陸海岸があります。この地域は水深が深く、親潮（寒流）と黒潮（暖流）がぶつかる潮目（潮境）に近いため、世界的な漁場として知られています。隣接する宮城県や青森県と混同されやすいですが、リアス海岸の代表的な地域として岩手県を特定することが重要です。

- 問1 東北地方や北陸地方の日本海側において、米の産出額が他の地域に比べて特に多い理由として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 火山灰が堆積した水はけの良い土地が広がっており、大規模な水田開発に適していたため。 | 2. 年間を通じて降水量が非常に少なく、米の乾燥に適した気候条件が整っているため。 | 3. 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。 | 4. 夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き続けることで、稲の成長が促進されるため。 |
|--|---|--|--|
- 問2 夏の東北地方で「やませ」が発生し、稲の不作などの冷害が引き起こされる要因として、風の性質と発生源の説明を組み合わせたものとして正しいものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 山を越えて太平洋側に吹き降ろす、高温で乾燥した風であるため | 2. 小笠原高気圧から吹き出す、暖かく湿った風であるため | 3. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った風であるため | 4. シベリア高気圧から吹き出す、冷たく乾燥した風であるため |
|----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
- 問3 東北地方には南北に奥羽山脈が走っています。夏季に「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹いた際、地形が及ぼす影響について説明した文として正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 奥羽山脈が障壁となるため、風の影響は山脈の東側にある太平洋沿岸部で特に顕著になる。 | 2. 奥羽山脈を越える際に風が湿気を帯びるため、日本海側の地域で大雨が降りやすくなる。 | 3. 奥羽山脈によって風が遮られるため、青森県などの太平洋沿岸部は常に温暖な気候が保たれる。 | 4. 内陸の盆地では、奥羽山脈から吹き下ろす冬の冷たい北西の風によって冷害が発生する。 |
|--|---|--|---|
- 問4 青森県の「津軽塗」に使われるヒバや、秋田県の「大館曲げわっぱ」に使われるスギのように、東北地方の伝統的工芸品で広く利用されてきた原材料の調達方法として、最も適切な記述を選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 周辺の森林などで豊富に産出される地域資源を利用している | 2. 海外から船便で輸入された安価な外国産木材を利用している | 3. 温暖な気候を利用して南日本で栽培された特殊な植物を利用している | 4. 近隣の鉱山から大量に産出される金属資源を混ぜ合わせて利用している |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 東北地方の秋田県で行われ、長い竿に多数の提灯を吊るして自在に操る伝統行事について、この提灯は何に見立てられており、どのような願いが込められていますか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|
| 1. 提灯を雨雲に見立てて、雨乞いを祈る | 2. 提灯を魚の網に見立てて、大漁を祈る | 3. 提灯を魔除けの火に見立てて、無病息災を祈る | 4. 提灯を米俵に見立てて、稲の豊作を祈る |
|----------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|
- 問6 東北地方に位置する県庁所在地の都市のうち、内陸部に位置するために年平均気温が約10度と比較的低く、1月の平均気温が氷点下になる都市はどこか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 秋田市 | 2. 仙台市 | 3. 名古屋市 | 4. 盛岡市 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問7 宮城県の県庁所在地である仙台市のように、都道府県名と県庁所在地の都市名が異なる自治体があります。これと同じ条件にあてはまる「県名と県庁所在地名」の正しい組み合わせを選びなさい。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 香川県 — 高松市 | 2. 青森県 — 青森市 | 3. 新潟県 — 新潟市 | 4. 佐賀県 — 佐賀市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問8 東北地方の太平洋側に位置する県のうち、青森県の南、宮城県の北に接し、本州で最も広い面積を持つ県はどこですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 秋田県 | 2. 岩手県 | 3. 福島県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 東北地方の工業に関する統計において、製造品出荷額の構成比を確認すると、金属工業が21.3%、化学工業が16.4%であるのに対し、約4割にあたる39.9%を占めて最大となっている産業部門を選択してください。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|---------|
| 1. 繊維工業 | 2. パルプ・紙工業 | 3. 食料品工業 | 4. 機械工業 |
|---------|------------|----------|---------|
- 問10 東北地方の宮城県に位置し、同地方の経済や行政の中心的な役割を担っている都市があります。毎年8月に行われる伝統的な「七夕まつり」でも全国的に知られるこの都市を何と呼びますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山形市 | 2. 福島市 | 3. 盛岡市 | 4. 仙台市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鋳物の技術を活かした（①）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（②）県である。」 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|---------------|----------------|----------------|
| 1. ① 天童将棋駒 ② 山形 | 2. ① 樺細工 ② 秋田 | 3. ① 南部鉄器 ② 岩手 | 4. ① 南部鉄器 ② 秋田 |
|-----------------|---------------|----------------|----------------|
- 問12 日本各地で受け継がれてきた伝統行事について、東北地方の秋田県と近畿地方の京都府にそれぞれ伝わる伝統的な祭りの組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------|
| 1. 秋田県：花笠まつり
京都府：祇園祭 | 2. 秋田県：竿燈まつり
京都府：ねぶた祭 | 3. 秋田県：ねぶた祭
京都府：祇園祭 | 4. 秋田県：竿燈まつり
京都府：祇園祭 |
|-------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------|
- 問13 東北地方の太平洋側では、初夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらずに稲の生育が妨げられることがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|--------|-----------|
| 1. フェーン現象 | 2. からっ風 | 3. やませ | 4. 季節風（冬） |
|-----------|---------|--------|-----------|
- 問14 1990年から2000年にかけての東北地方における稲の収穫量を確認すると、1993年にだけ突出して収穫量が少なくなっていることが分かります。この年に発生した、太平洋側を中心とする不作の直接的な原因を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 夏の太平洋高気圧の勢力が強く、激しい干ばつと水不足が続いたため。 | 2. 夏に北東から冷たい風が吹き込み、気温が上がらず日照不足となったため。 | 3. 冬の季節風が非常に強く、春先に苗が凍結する被害が続出したため。 | 4. 日本海側から山を越えて吹き降りる乾燥した熱風により、稲が枯れたため。 |
|-------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。	日本海側の地域では、冬の季節風の影響で降雪量が多く、その雪解け水が春先の田植えに必要な農業用水として利用されてきました。また、庄内平野や秋田平野、越後平野といった河川の堆積作用によって形成された広大な平野が、機械化を進めやすい大規模な稲作経営を可能にしています。なお、「やませ」は冷害の原因となるため、米づくりにとっては克服すべき課題の一つです。
問2	答え 3 オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った風であるため	やませは、北に位置するオホーツク海高気圧が発達した際に、その縁から太平洋側へ吹き出す北東の風です。海からの湿気と冷たさを蓄えた状態で流れ込むため、東北地方の太平洋側で気温が上がらなくなり、日照時間も減少することで冷害が発生します。シベリア高気圧は冬の季節風の、小笠原高気圧は夏の蒸し暑さの源となる気圧配置です。
問3	答え 1 奥羽山脈が障壁となるため、風の影響は山脈の東側にある太平洋沿岸部で特に顕著になる。	北東（太平洋側）から吹いてくる「やませ」は、東北地方の中央を南北に走る奥羽山脈に突き当たります。そのため、山脈の東側に位置する太平洋沿岸部では冷たい風が滞留して気温が下がりますが、山脈の西側にある日本海側の地域では、山を越えた風が乾燥して気温が上がるため、太平洋側に比べると冷害の影響を受けにくいという特徴があります。
問4	答え 1 周辺の森林などで豊富に産出される地域資源を利用している	東北地方の伝統的工芸品は、地元周辺の豊富な森林資源などの地域資源を加工することで発達しました。海外からの輸入原材料や温暖な気候で育つ資源に依存しているわけではありません。
問5	答え 4 提灯を米俵に見立てて、稲の豊作を祈る	秋田竿燈まつりは、竿燈全体を稲穂に、吊るされた個々の提灯を米俵に見立てることで、五穀豊穡（特に稲の豊作）を祈願する伝統行事です。東北地方を代表する夏祭りの一つとして知られており、秋田県の地理的・文化的特色を象徴しています。
問6	答え 4 盛岡市	岩手県の県庁所在地である盛岡市は、東北地方の内陸部（北上盆地）に位置しています。このため、緯度の高さに加えて内陸性の気候特性を持ち、年平均気温は約10度と低く、冬の寒さが厳しいのが特徴です。選択肢の秋田市は日本海側に位置し冬の降水量（雪）が多い特徴があり、仙台市は太平洋側沿岸部に位置します。名古屋市は中部地方の都市であり、年平均気温はより高くなります。
問7	答え 1 香川県 ― 高松市	宮城県の県庁所在地が仙台市であるように、香川県の県庁所在地は高松市であり、県名と都市名が異なります。一方、新潟県、佐賀県、青森県は、いずれも県名と県庁所在地名が同一の名称となっています。中学地理では、このように名称が異なる県庁所在地を正確に把握しておくことが重要です。
問8	答え 2 岩手県	東北地方の東側に位置するこの県は、北を青森県、南を宮城県に挟まれており、広大な県土を有しています。沿岸部の南部には複雑な海岸線が見られ、地理的な特徴を活かした産業が発達しています。
問9	答え 4 機械工業	東北地方では、高速道路網（東北自動車道など）の整備が進んだことにより、IC（インターチェンジ）付近を中心に自動車や電子部品の工場進出が相次ぎました。その結果、従来の地場産業や食料品工業に代わって、輸送用機械や電子機械などの機械工業が製造品出荷額の中で最も大きな割合を占めるようになっていきます。
問10	答え 4 仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、東北地方において政治・経済・文化のあらゆる面で中心的な役割を果たす都市です。江戸時代に伊達政宗によって城下町として整備された歴史を持ち、現代では「杜の都」とも呼ばれます。夏に開催される「仙台七夕まつり」は、東北を代表する大規模な祭りとして有名です。
問11	答え 3 ① 南部鉄器 ② 岩手	岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。
問12	答え 4 秋田県：竿燈まつり 京都府：祇園祭	秋田県を代表する伝統的な祭りは竿燈まつりであり、京都府を代表する伝統的な祭りは祇園祭です。ねぶた祭は青森県、花笠まつりは山形県の代表的な祭りとなります。
問13	答え 3 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風を「やませ」と呼びます。この風が初夏に東北地方の太平洋側に吹き込むと、曇天が続いて日照時間が不足し、気温が上がらないために、稲作に深刻な影響を与える冷害が発生します。
問14	答え 2 夏に北東から冷たい風が吹き込み、気温が上がらず日照不足となったため。	1993年は記録的な冷夏であり、その主因は「やませ」と呼ばれる北東風です。この風が太平洋側から流れ込むことで、夏でも気温が低い状態が続き、稲が育つのに必要な日照時間も確保できなくなりました。その結果、東北地方の稲作は甚大な被害を受け、社会問題となりました。